「か」「し」「た」は人気者！　「ね」「へ」「ぬ」はかくれんぼ？　あいうえお大調査

きっかけ

学校のタブレットのじゅぎょうで、ローマ字のタイピングを習いました。
家で練習しているとき、家族で「一番使うひらがなは何だろう？」
「どのキーが多く打つのかな？」という話になりました。
わたしは「た」や「は」が多いと思いましたが、家族の予想は
バラバラでした。そこで、教科書や本、歌しなどの文字を
じっさいに数えて、使う文字の順位を調べました。

ルール

五十音（下表のあ～ん46音）ごとに下の①～⑩の文字数を数えた。
漢字やカタカナはひらがなになおして数える。
「てんてん（だく音）」や「まる（半だく音）」は、せい音で数える。（例）が→か、ぱ→は
小さい「っ」「ょ」などは、大きい「つ」「よ」として数える。
のばす文字は、前の文字の母音にする。（例）ルール → るうる
関連して辞典のページ数を46音別に数えた。（1ページの数字は四捨五入して）
「ん」と「を」は特別で1文字目に使われないが他の文字は1文字目だけにとくに
多く使われるような文字はなく、辞典のページ数は、その文字を使う言葉の多さ
のさんこうになると考えた。

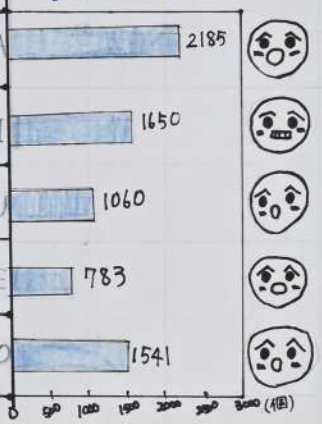
①ワニのおじいさんのたからもの（漢文科書）
②走れメロス
③かさじぞう　} 心はばくむ手のひら名作えほん（お東社）
④しらゆきひめ
⑤さんびきのこぶた
⑥むじゅん
⑦「放課後ミステリクラブ①」（ライツ社）のプロローグ部分
⑧わたしが書いた絵日記
⑨数3つの合計
（「はるがきた」「てんぽのめがね」「老がく」）
⑩先生の文章（学級通信）
①～⑩はなるべくいろいろなしゅるいの文章にした。

辞典　例解学習国語辞典　第十一版

あいうえお表

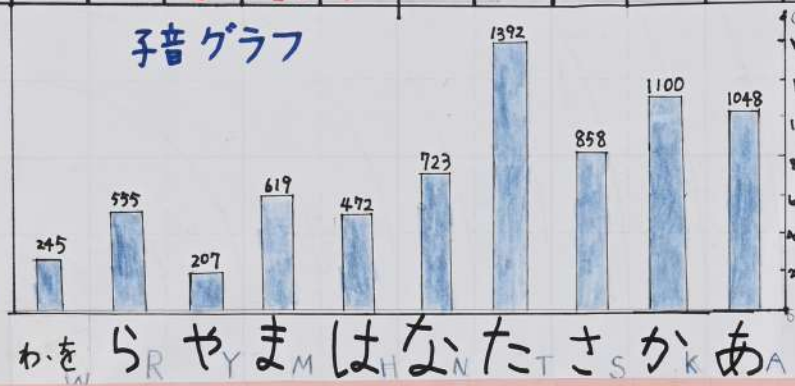
	ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
合計	215	93	138	76	271	254	204	426	171	430	122
1位	○	2ページ	8	17	24	57	25	51	39	93	50
2位	「ん」は母音グラフにも子音グラフにも入れていない		124		98	79	231	101	428	212	377
			15		23	42	16	29	120	64	50
3位			135	44	33	76	10	252	108	172	230
			2	14	12	46	4	22	30	31	27
4位			87		80	20	26	343	47	80	100
			8		15	14	11	30	41	31	17
5位		152	71	87	137	43	252	270	104	206	219
		0	7	20	29	33	12	49	26	68	47

母音グラフ



子音グラフ

「た行」「か行」「あ行」の順に多かったのでタイピングではTとKを特によく打つことがわかった。
「あ行」は「ん」以外のすべての文字で使うので、一番多く打つと考えられる。
母音グラフと子音グラフから「A」→「I」→「O」→「E」→「T」→「K」の順に多く打つと考えられる。



母音グラフ

グラフにすると、一番多い「あ（A）」は「え（E）」の約3倍も多いことがわかった。
あまり口を開かない「う（U）」「え（E）」が少なく大きく口を開く「あ（A）」が多い。
国語のじゅぎょうの音読のとき「口を大きくはっきりと」と習ったのは使われる文字数からもその通りだと思った。

順位グラフ



まとめ

①～⑩合計約7000字の文字を数えた結果が「あいうえお表」。
青字が数えた文字数、赤字が辞典のページ数。
文字数順にならべたのが「順位グラフ」。棒グラフが数えた文字数（左に目もり、単位：個）。
折れ線グラフが辞典のページ（右に目もり、単位：ページ）。
グラフにすることで、文字ごとに使われる回数にこんなに差があることにおどろいた。
上位12文字で使用回数の半分以上。上位12文字 ＞ 下位34文字
このグラフを作った後いろいろなおを読んだけれど、下位の「ね」「へ」「ぬ」はたしかに、見つけるのがむずかしいぐらい使われていない。

トップ3「か」「し」「た」

文章を「辞典の言葉」とそれ以外の言葉（つなぎの言葉）」でわけて考えると、折れ線グラフが高いと辞典の言葉が多く、棒グラフが高いとつなぎの言葉が多いけいこうになる。

1位の「か」はどちらも多くトップだったと考えられる。
2位の「し」は辞典の言葉が多いタイプ。
3位の「た」はつなぎの言葉が多いタイプ。（例）「へした」「へだた」など「た」に、にているのが「い」「て」「ま」「っ」「の」など。つなぎの言葉として多く使われて上位になっている。
「き」「こ」「あ」（辞典ページ数4位・3位・7位）は辞典ページ数のわりに文字数順位が高い。つなぎの言葉としてあまり使われていない。

ワースト3「ね」「へ」「ぬ」

「ね」がこんなに順位がひくいことが特に意外だった。
私は、「あのね」「今日ね」「～でね」など、ふだんよく「ね」を使っている。
本では「あのね」などあまり出てこず、「話し言葉」と「書き言葉」でちがうのかなとふしぎだった。
話し言葉と書き言葉では順位が大きくかわるのか、次は話し言葉も調べてみたいと思った。